

活動の様子報告書（団員報告用）

団員名	特定非営利活動法人 Synapse40
活動年月日	令和元年 4月21日（日）～令和2年 3月28日（土） 21日間
支援の種別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input checked="" type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受入団体名	ポップカーン（中学生ボランティア4人）
活動の概要	<p>①「ポップコーン・綿菓子等の販売」活動 ○小学生の誰もやらない子ども駄菓子屋プロジェクトを支援する活動を展開するための活動資金をポップコーン・綿菓子・かき氷を販売して得る就業体験活動。</p> <p>②「中高生が提供する One コインカフェ」の運営 ○中・高生の社会的自立を促す活動をねらい、地域の子どもからシニア層までの居場所としておおさき版子ども食堂の「Caffè Neppape」を志誠塾「おおさき寺子屋」月1回第3日曜日に開催する環境を作る。そのための準備・整理を行う。 ・子ども無料・大人500円・各回30食程度 ○ポップカーンと志誠塾「おおさき寺子屋」の塾生と協働して運営を支援する。 ①②の広報・献立・調理・会計を支援する。</p>
感想や要望	<p>当初は固定的な参加者であったが会を重ねるにつけ幼児から高齢者まで幅広い世代まで参集して楽しめる会となってきた。</p> <p>この活動によって見込まれる効果、成果については次の通りと考える。①人とつながる体験的な活動や社会貢献活動の意義を認め、活動に参加したいと思う社会力の備わった子ども・若者が増える。②子ども・若者が地域社会に関心を向けることができるようになり地域課題をジブンゴトと感じる人が多くなり、地域社会と繋がったインパクトのある活動となる。</p>
<p>【活動の様子】</p> <p>※ 活動の様子が分かる画像があれば御提供ください。→ 写真等の公表に当っては親・本人共々に了解を得て Facebook に掲載している。必要とあればそちらから参照されたい。</p>	

活 動 の 様 子 報 告 書 (団員報告用)

団 員 名	特定非営利活動法人 Synapse40
活 動 年 月 日	令和元年 6 月 30 日 (日) ~令和 2 年 3 月 28 日 (土) 14 日間
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input checked="" type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	特定非営利活動法人 Synapse40 (児童 11 名, 中学生ボランティア 3 人,大人ボランティア 4 名)
活 動 の 概 要	<p>・「やりたい!したい!」との希望をもっている大崎市内の4~6年生までの小学生に対してチラシを使って公募型の参加を募る。地域の子育てに関心のある地域の大人や学生を巻き込み、イベント時に子ども駄菓子屋の経営をさせる活動です。入社式Step1から寄附行為・修了式Step5まで活動。</p> <p>・小学生版ライフスキル教育プログラムを取り入れ、人との関わり方、責任をとることの大切さやサービスラーニングのスキルを学ばせ、さらに企画・仕入・発注・購入・販売・清算から収益を得ることを体験的な活動をとおして学ぶ。利益の一部は活動に困っている団体等の寄附先を決定する。「子ども駄菓子屋」の体験から成功体験や失敗体験を実感させるようにする。</p>
感 想 や 要 望	<p>・活動を始めて 5 年目となる。小学生の時に参加した中学生が小学生を支えるボランティア「ポップカーン」として活動をするまでに成長してきている。</p> <p>・2019 年は猛暑・台風 19 号そして新型コロナウイルスの影響を受けて活動の変更を余儀なくされたとともに寄附行為を開催することが不能となり販売実践だけで終わり、他の人に役に立つことにより自己肯定感や自尊感情が醸成されるという当初ねらいの体験ができないまま終了したことは参加の子ども達やボランティア共々心残りであった。</p>
【活動の様子】	(Facebook 参照)

活動の様子報告書(団員報告用)

団員 名	特定非営利活動法人 Synapse40
活動年月日	令和元年 7月30日(水) 9:00~12:00
支援の種別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受入団体名	名取市関上公民館 (小学生13名)
活動の概要	「子どもワクワクワーク」PCを使わない箱型ロボットPETSとタブレットを使った「Scratch Jr」のプログラミングの体験教室
感想や要望	小学生を対象にした「プログラミング教室を行いました。ロボット『PETS』を動かすことにチャレンジしたり、アプリ『スクラッチジュニア』でアニメを作ったり……。夢中で取り組んでいました♪(関上公民館だより【494号】令和元年9月1日発行から抜粋)
【活動の様子】	(関上公民館だより【494号】令和元年9月1日発行に掲載)

活動の様子報告書(団員報告用)

団員名	特定非営利活動法人 Synapse40
活動年月日	令和2年2月11日(月) 13:00~16:00
支援の種別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受入団体名	(児童10名)
活動の概要	富谷市iサミット 富谷市内の小学生を対象とした4つのプログラミング媒体を活用したプログラミング体験会。 場所:Tomi+ 内容:PCを使わない箱型ロボットPETSを使い課題1から8までをプログラミングした。
感想や要望	・タブレットを使うことは慣れているがPCのキーボードの操作スキルに差があり、スキルを揃えるのに時間がかかった。 Scratchで簡単にゲームができることを体験的に学んだ。

【活動の様子】



活 動 の 様 子 報 告 書 (団員報告用)

団 員 名	特定非営利活動法人 Synapse40
活 動 年 月 日	令和 2 年 2 月 15 日 (日) 10:00～12:00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	大崎市中央公民館 (児童 20 名)
活 動 の 概 要	プログラミング教室(中学年対象) 市内の小学生(3～4年生)を対象とした「なんでも体験わんぱく塾」の一環として開催。 場所:大崎市中央公民館 内容:「子どもワクワクワーク」PC を使わない箱型ロボット PETS とタブレットを使った「Scratch Jr」のプログラミングの体験教室
感 想 や 要 望	箱型ロボット PETS では自力で課題を解決するために頑張っていた。後ろで見ている保護者からの指示で課題を解決しようとする子供もあり解決するための思考が阻害される場面もあった。子どもと保護者がタブレットを使って「Scratch Jr」でアニメーションを自分の発想で作っていた
【活動の様子】	

活 動 の 様 子 報 告 書 (団員報告用)

団 名	特定非営利活動法人 Synapse40
活 動 年 月 日	令和2年 2月 16日 (日) 10:00～12:00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	大崎市中央公民館 (児童 20名)
活 動 の 概 要	プログラミング教室(高学年対象) 市内の小学生(4～6年生)を対象とした「なんでも体験わんぱく塾」の一環として開催。 場所:パレット大崎メディア研修室 内容:Scratch を使い「ゴールまで競争しよう」ゲームをプログラミングした。
感 想 や 要 望	・タブレットを使うことは慣れているがPCのキーボードの操作スキルに差があり、スキルを揃えるのに時間がかかった。 Scratchで簡単にゲームができることを体験的に学んだ。
【活動の様子】	